

人のぬくもりとふれあいが奏でる躍動のまち 丹波高原文化の郷 ● 京丹波

広報 | 京丹波

NO.114

2015年4月17日発行

4月号

まちのたからに
森からの贈りものが届く

特集 予算



今月の表紙
町内産ヒノキを使って作られた「京丹波ぬく森のイス」が、平成26年度に町内で誕生した赤ちゃんに贈られました。

【特集】
平成27年度

予算

平成二十七年当初予算が三月の議会定例会で可決され成立しました。予算総額は二〇三億九、八一六万円（二万円未満四捨五入、以下同じ）。内訳は、一般会計

が二六億四〇〇万円、特別会計が八七億九、四一六万円（財産区会計除く）です。一般会計は、「安心・活力・愛のあるまちづくりをより確かなものに」「財政健全化の推進」を大きな柱として、災害に強いまちづくりを目指した防災体制強化のためデジタル移動系防災行政無線の整備や、「まちのたから」である子どもたちが通う教育施設の整備など、町民の皆さんが幸せを実感することができる予算編成を行い、合併以後最大だった昨年度に次ぐ予算規模となりました。

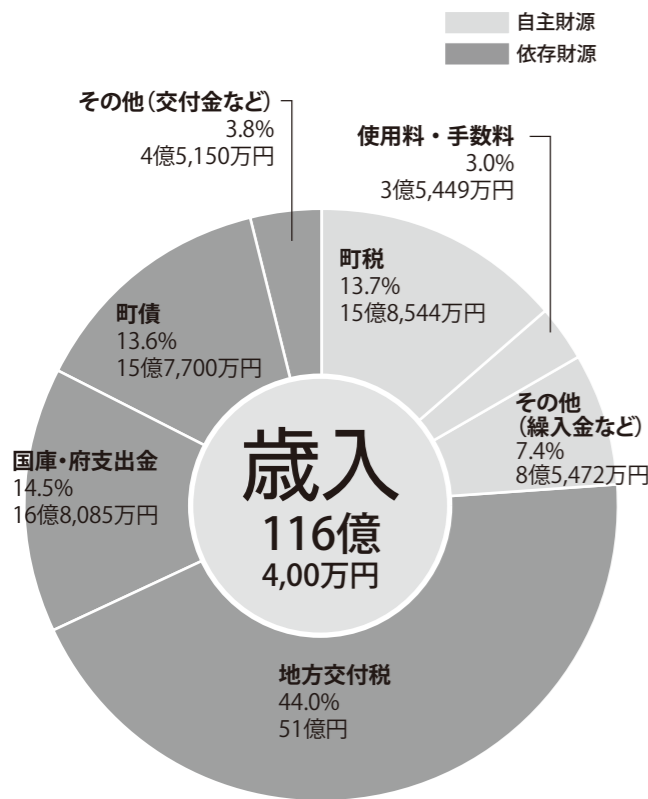
一般会計 歳入

には、町税など町が自らの力で収入できるお金（自主財源）と、国や府から交付されたり、割り当てられたり

するお金（依存財源）があります。グラフのとおり、自主財源は歳入全体の二四・一％で、残りの七五・九％は国・府支出金（負担・補助・委託金）や町債（借入金）などの依存財源に頼っている状況です。

自主財源の柱である町税は一五億八、五四四万円を計上。現下の経済情勢の中にあつて、町民総所得のマイナス基調が続ぎ、町民税の減少とともに、今年度は固定資産税の評価替えなどにより、前年度と比べ五、七四二万円減額しています。

一方、依存財源では、最大の収入源である地方交付税を前年度と同額の五二億円と見込んでいます。また、国・府支出金を二六億八、〇八五万円、町債を二五億七、七〇〇万円としています。また、昨年四月からの消費税および地方消費税の税率引き上げにかかる地方消費税交付金を一億五〇〇万円見込み、全額を「社会保障施策に要する経費（事務費や事務職員などの人件費などを除く）」の財源としています。多様な諸課題に対応するため、基金などからの繰入金や交付税算入の高い有利な地方債を活用し、財源を確保しています。また、新規発行債を抑制することで、公債費負担の適正化に努め、引き続き財政健全化対策に取り組めます。なお、そのほかの歳入はグラフのとおり見込んでいます。



No.114 CONTENTS

- 2 【特集】予算
- 8 職員の配置・人の動き
- 12 Dr's Message いきいき健康術
- 13 FLASH KYOTAMBA TOWN NEWS 2015
 - 医療を身近に
 - 地域包括医療講演会
 - 受章おめでとうございます
 - 瑞宝双光章受章
 - 地域の人から学ぶ
 - 瑞穂小シイタケ菌打ち体験
 - 文化・スポーツの功績を表彰
 - スポーツ賞・文化賞
 - 寄り添い褒める子育てを
 - 子育て講座
 - 学び舎に別れを告げる
 - 卒業式・卒園式
 - 森からの贈り物
 - ぬく森のイス贈呈

一般会計 歳出 [性質別]

のうち、人件費や扶助費（医療費助成などの経費）、公債費（町債の返済金）は「義務的経費」として支出が義務付

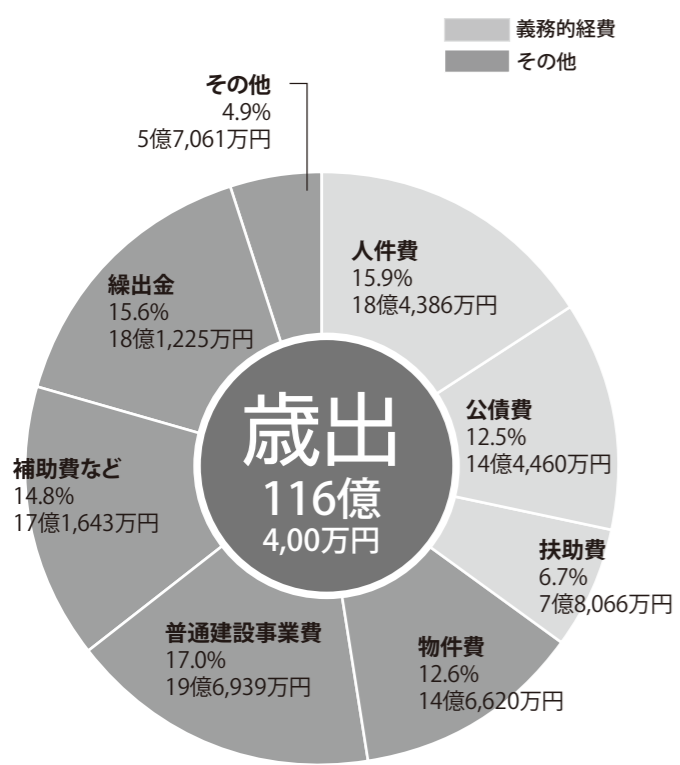
けられています。本町では、義務的経費が歳出全体の約三五・一％（グラフ参照）を占めており、昨年度と比べて〇・二ポイント増加しました。依然として町の財政は硬直化した状況にあります。

項目別に見ると、人件費は十八億四、三八六万円を計上し、前年度に比べて六、五四七万円の増額。特別職給与や管理職手当の減額、時間外勤務手当の抑制、職員の定員適正化などに努めるとともに、人事評価の試行実施を継続して行います。

公債費については十四億四、四六〇万円（元金十二億七、一七六万円、利子一億七、二八四万円）を計上。引き続き地方債残高の抑制に努めるとともに、交付税算入の有利な地方債の活用など財政健全化に向けた対策を講じます。

また、物件費は、事務経費の削減はもとより、臨時雇用賃金や光熱水費などの縮減に取り組んでいます。また、社会保障・税番号制度の導入などにより前年度に比べ一億三五六万円の増額を見込んでいます。

なお、事業内容の詳細は次ページのとおりです。



【一般会計】主な使いみち

116億円をこう使う

ごみ処理対策事業……………259万円
 船井郡衛生管理組合に関する経費……………2億8,300万円
 水道事業特別会計繰出金……………5億7,158万円

農林水産業費 13億6,116万円

農業委員会の運営など……………1,028万円
 農業総務費(職員の給与など)……………6,655万円
 中山間地域等直接支払事業……………1億1,539万円
 水田農業構造改革対策助成事業……………2,113万円
 農業公社運営補助……………1,910万円
 多面的機能支払交付金事業……………1億96万円
 京都・丹波食彩の工房管理運営委託……………749万円
 瑞穂マスターズ施設管理運営委託……………142万円
 有害鳥獣対策事業……………6,997万円
 後継者育成事業……………383万円
 京力農場プラン事業……………1,212万円
 経営体育成支援事業……………875万円
 明日のむら人移住促進事業……………190万円
 酒米生産加速化事業……………514万円
 攻めの農業実践緊急対策事業……………450万円
 その他農業振興に関する経費……………7,147万円
 畜産振興に関する経費……………1,374万円
 農地保全事業……………833万円
 下水道事業特別会計繰出金……………2億2,134万円
 (農業集落排水事業)
 土地改良施設維持管理事業……………7,500万円
 その他農地保全などに関する経費……………3,069万円
 山村開発センターの管理運営……………734万円
 情報センターの管理運営……………2億6,069万円
 (職員給与など含む)
 新山村振興等農林漁業特別対策事業……………4万円
 林業総務費(職員給与など)……………3,789万円
 公有林整備事業……………2,196万円
 森林整備地域活動支援事業……………197万円



やさしいぬくもりを出すまきストーブ。今年も公共施設に設置を予定しています(和知支所・本庄)

在宅高齢者等生活支援事業……………2,654万円
 府後期高齢者医療広域連合事務事業……………2億8,729万円
 地域包括ケアシステム推進事業……………158万円
 介護予防安心住まい推進事業……………80万円
 その他老人福祉に関する経費……………1,012万円
 国民年金事務に関する経費……………96万円
 すこやか子育て医療費助成事業……………2,623万円
 京都子育て支援医療助成事業……………1,257万円
 すこやか子育て祝金事業……………800万円
 児童手当支給事業……………1億8,453万円
 子育て世帯臨時特例給付金支給事業……………527万円
 障害児通所給付費等事業……………1,172万円
 その他子育て支援に関する経費……………2,229万円
 母子父子家庭医療事業など……………1,297万円
 子育て支援センター事業……………416万円
 保育所の運営管理(職員給与など含む)……………3億3,265万円
 災害見舞金支給事業……………10万円

衛生費 16億1,294万円

保健衛生総務費(職員給与など)……………1億2,466万円
 母子保健・健康増進事業……………2,026万円
 特定健康診査等事業……………1,835万円
 後期高齢者健康診査事業……………883万円
 その他保健事業に関する経費……………4,711万円
 予防接種事業……………3,875万円
 合併浄化槽設置整備事業……………543万円
 下水道事業特別会計繰出金……………5,388万円
 (浄化槽市町村整備推進事業)
 新エネルギー導入促進事業……………4,181万円
 その他環境衛生に関する経費……………411万円
 南丹病院組合負担金……………1,650万円
 京丹波町病院事業運営補助金……………3億5,689万円
 医師確保奨学金・医療等審議会事業など……………363万円
 保健センター管理事業……………1,558万円



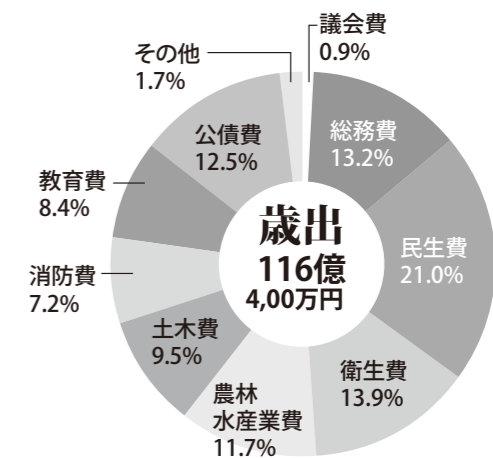
町内各地で開催する住民健診。健康管理のためにも受診してください(山村開発センターみずほ・大朴)

街灯設置補助金・防犯協会負担金など……………288万円
 グリーンランドみずほ管理運営事業……………2,093万円
 駅を守る会事業(和知駅振興委託料など)……………345万円
 町営バス運行事業特別会計繰出金……………7,382万円
 町営バス利用促進補助……………212万円
 交通対策に関する経費……………191万円
 (交通安全啓発や交通指導員活動、放置車両対策など)
 自治振興補助金事業……………60万円
 断地域おこし協力隊設置事業……………210万円
 協働のまちづくり・地域支援事業など……………424万円
 ホームページ・行政情報システムの運用管理……………6,134万円
 友好町交流推進事業……………60万円
 国際交流推進事業……………339万円
 人権啓発・男女共同参画推進など……………321万円
 断森林(もり)の文化創造事業……………1,232万円
 断地域資源活用推進事業……………1,575万円
 京都地方税機構負担金……………1,406万円
 税務に関する経費(職員給与など含む)……………8,545万円
 戸籍住民基本台帳管理に関する経費……………3,040万円
 (職員給与など含む)
 選挙管理委員会・選挙啓発事業……………69万円
 断京都府議会議員選挙執行事業……………1,095万円
 断国勢調査事業……………712万円
 各種統計調査に関する経費(経済センサスなど)……………21万円
 監査委員会事業……………60万円

民生費 24億3,155万円

国民健康保険特別会計(事業勘定)繰出金……………1億6,003万円
 臨時福祉給付金事業……………3,603万円
 断地域福祉計画策定事業……………305万円
 社会福祉総務に関する経費……………2億7,694万円
 (民生児童委員活動事業や職員給与など)
 和知高齢者コミュニティセンター管理運営委託……………80万円
 共同作業所入所訓練事業……………2,188万円
 重度心身障害老人健康管理事業……………2,870万円
 心身障害者医療事業……………5,893万円
 自立支援医療給付事業……………2,655万円
 障害者自立支援事業……………3億7,358万円
 地域生活支援事業……………4,445万円
 その他障害者福祉に関する経費……………1,526万円
 老人医療事業……………3,052万円
 シルバー人材センター事業……………633万円
 介護保険特別会計繰出金……………4億75万円

一般会計 歳出 目的別



議会費 1億779万円

議会運営に関する経費……………1億779万円
 (議員報酬や職員給与など含む)

総務費 15億3,148万円

一般管理に関する経費……………4億7,762万円
 (区長会運営や電子入札、職員研修、職員給与など)
 広報京丹波(おしらせ版含む)の発行など……………424万円
 例規集管理事業……………689万円
 財政・会計・財産管理に関する経費……………5億213万円
 (町有財産・庁舎管理、基金積立事業など)
 断開庁記念式典事業……………597万円
 断総合計画等策定事業……………169万円
 その他総合企画に関する経費……………1,756万円
 支所の管理に関する経費……………1億5,718万円
 (支所管理、職員給与など)
 公平委員会事業……………6万円



町民の皆さんとまちづくりについて語り合う「町長と語るつどい」。今年も町内22会場で開催予定です

特別会計当初予算の概要

国民健康保険事業

歳入のうち、自主財源である国民健康保険税は三億五、一九四万円。主な歳出は、保険給付費に二億九、二六九万円、後期高齢者支援金に二億四、九七六万円、特定健診などの保健事業費に三、八〇二万円を計上しています。

後期高齢者医療

後期高齢者医療制度を運営する京都府後期高齢者医療広域連合の算定に基づく保険料を徴収し、納付するための予算を計上しています。

歳入のうち、自主財源である保険料は一億四、三〇九万円。主な歳出は、同広域連合への納付金に二億一、七二二万円、人間ドック助成事業に一九二万円を計上しています。

介護保険事業

事業勘定の歳入のうち、自主財源である保険料は四億九七五万円。主な歳出は、保険給付費に二億二、一五八万円、地域支援事業費に四、七二六万円を計上しています。

また、サービス事業勘定では地域包括支援センターを拠点に介護予防支援事業を推進するための予算を計上し、老健施設サービス勘定では和知診療所二階に設置している老健施設の運営や入所サービスの提供などを行う予算を見込んでいます。

水道事業

歳入のうち、使用料は四億九、九四五万円。

商工費 1億5,841万円

商工総務費(職員給与など) 3,692万円
 企業誘致対策事業 973万円
 起業・新産業育成事業 30万円
 商工業振興に関する経費 2,858万円
 (消費生活行政や融資保証料補給事業など)
 質志鐘乳洞公園の管理運営 1,110万円
 特産館「和」、わち山野草の森管理運営委託 2,300万円
 農林業体験公園管理委託 120万円
 ウッディパルわち管理事業 139万円
 京丹波^{あじむ}の里管理運営事業 1,488万円
 京丹波まるごと観光推進事業 950万円
 その他観光振興に関する経費 2,181万円

土木費 11億417万円

土木総務費(職員給与など含む) 9,971万円
 道路台帳整備事業 555万円
 交通安全施設設置事業 550万円
 道路橋りょうの維持管理など 4,474万円
 道路新設改良事業 6億1,116万円
 河川維持管理事業 3,007万円
 ダム関連対策事業 2,056万円
 都市・国土利用計画に関する経費 15万円
 都市公園施設管理事業 818万円
 下水道事業特別会計繰出金 2億5,328万円
 (公共下水道事業)
 町営住宅維持管理事業 1,471万円
 木造住宅耐震診断・改修事業 355万円
 住宅改修補助金交付事業 550万円
 地域再建被災者住宅等支援補助金交付事業 150万円

消防費 8億3,450万円

京都中部広域消防組合負担金 2億5,761万円
 消防団活動運営事業 7,757万円
 消防施設の維持管理 1,286万円
 消防施設整備事業(車両更新、防火水槽設置など) 4,812万円
 その他消防防災に関する経費 200万円
 防災事業(放射線量計などの購入) 1,439万円
 防災行政無線維持管理事業 448万円
 自主防災組織育成事業 100万円
 公民館等集会所耐震化事業 510万円
 防災行政無線整備事業 4億989万円
 その他防災・災害対策に関する経費 148万円

教育費 9億7,461万円

教育委員活動事業 139万円
 学童保育事業 1,360万円
 いじめ防止対策事業 56万円
 教育委員会事務局一般経費 1億4,615万円
 (職員給与や学校指導主事設置など)
 育英資金給付事業特別会計繰出金 234万円
 小学校の管理に関する経費 1億2,660万円
 (職員給与など含む)
 小学校学習支援教員等配置事業 1,344万円
 その他小学校教育振興に関する経費 3,839万円
 中学校の管理に関する経費 1億8,820万円
 (職員給与など)
 中学校教育振興に関する経費 6,855万円
 (中学生国際交流、スクールバス運行など)
 幼稚園の管理運営に関する経費 8,918万円
 (職員給与など含む)
 社会教育振興に関する経費 1,500万円
 (社会教育団体育成や成人式開催など)
 公民館管理運営、図書館活動など 9,050万円
 文化財保護に関する経費 482万円
 社会体育振興に関する経費 1,647万円
 (生涯スポーツ振興や体育団体育成など)
 体育施設の維持管理に関する経費 1,757万円
 学校給食事業(職員給与など含む) 1億4,186万円

※1万円未満を四捨五入しているため、合計金額が合わない場合があります。
 ※新規事業には[■]をつけています。



町内の防災力強化を目指し、町消防団の車両更新とともに、町のデジタル移動系防災行政無線などを整備します

下水道事業

歳入のうち、使用料は二億五、八一五万円。主な歳出は、農業集落排水費に二億三、八三四万円、公共下水道費に二億三、〇七二万円、浄化槽市町村整備推進施設費に二億四七二万円を計上しています。

町営バス運行事業

児童・生徒の通学や町民の交通手段確保のための町営バス運行に要する費用を計上しています。

土地取得

基金の運用による利子分を計上しています。

育英資金給付事業

育英資金の目的に基づいた給付金の支給経費を計上しています。

国保京丹波町病院事業

京丹波町病院、質美診療所、和知診療所、和知歯科診療所の経費を一括して計上しています。収益的収入では、入院や外来などの医業収益

として、京丹波町病院に五億九、九五〇万円、和知診療所に七、三三三万円、和知歯科診療所に五、八二二万円を計上。一方、収益的支出における医業費用として、全体で九億五、三二八万円を計上しています。
 ※いずれも二万円未満は四捨五入。

会計別一覧

| 会計名 | 本年度 | 前年度 | 比較 |
|----------------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 一般会計 | 116億400万円 | 117億4,000万円 | △1億3,600万円 |
| 特別会計・企業会計 | 87億9,416万円 | 81億1,398万円 | 6億8,018万円 |
| 国民健康保険事業 | 22億5,900万円 | 19億8,655万円 | 2億7,245万円 |
| 後期高齢者医療 | 2億2,325万円 | 2億2,672万円 | △347万円 |
| 介護保険事業(事業勘定) | 22億20万円 | 20億3,324万円 | 1億6,696万円 |
| 介護保険事業(サービス事業勘定) | 694万円 | 673万円 | 21万円 |
| 介護保険事業(老人保健施設サービス勘定) | 1億7,710万円 | 1億5,720万円 | 1,990万円 |
| 水道事業 | 16億2,000万円 | 14億8,080万円 | 1億3,920万円 |
| 下水道事業 | 9億5,700万円 | 9億6,390万円 | △690万円 |
| 町営バス運行事業 | 1億1,573万円 | 1億2,056万円 | △483万円 |
| 土地取得 | 20万円 | 23万円 | △3万円 |
| 育英資金給付事業 | 470万円 | 412万円 | 58万円 |
| 国保京丹波町病院事業 | 12億3,004万円 | 11億3,393万円 | 9,611万円 |

京丹波町情報センター

京丹波町和田中15番地1

企画政策課情報推進室

☎88-5000

- 情報化、情報化施策の企画推進、情報センターの管理など

【室長】保田利和

【主任】野々口慶司・田畑昭彦

西村公貴・野口雄祐・村山裕信

国保京丹波町病院

京丹波町和田大下28番地

医療政策課

☎86-0220

- 病院・診療所・介護療養型老人保健施設、総合医療政策、南丹病院組合など

【課長】藤田正則

【課長補佐】中川 豊

【医療係長】村山英紀

国保京丹波町病院

☎86-0220

- 外来診療、入院診療、居宅介護支援、訪問看護、訪問リハビリ、地域連携など

【院長】前田武昌

【副院長】垣田秀治

【事務長】(藤田正則)

【看護師長(第1)】平田千春

【看護師長(第2)】林 真紀

【診療部長】(垣田秀治)

【外科部長】(庄林 智)

【事務長補佐】(中川 豊)

【看護主任(副師長)】小川和代

【事務主任】吉田敦美

【看護主任】大西正美・西山由里・

片山比佐子・田路利恵

【内科医師】角谷慶人

【事務員】細野江梨子

会計室

☎82-3804

- 出納、指定金融機関、資金、物品会計など

【会計管理者】谷口 誠

【室長】中野竜二

【出納係長】石田美穂

大森しおり

中央公民館

京丹波町蒲生野口38番地

教育委員会社会教育課丹波分室

☎82-0988

- 丹波地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書など

松谷洋二

瑞穂保健福祉センター

京丹波町和田中6番地1

保健福祉課

☎86-1800

- 保健一般、健診、伝染病予防その他疾病、保健指導など
- 福祉一般、救護養護、保護、高齢者福祉、障害者福祉、母子・児童福祉など
- 介護保険一般、介護保険給付、介護認定、介護保険料など

【課長】下伊豆かおり

【課長補佐】山鳥 強・井上祐子・

上原美智子・永海貴子・岡本明美

【健康推進係長】藤田むつみ

【健康推進係主任】堀 道枝

【福祉係長】山内善史

【福祉係主任】芦谷真由美

【介護保険係長】(岡本明美)

【包括支援センター主任】島田恵子

片山晴子・竹村 洋・西村明美・

片山 哲・高見謙佑・一瀬紳司

【栄養士】上林小百合

【保健師】

西村美智子・保田智子・中川早苗・

保ヶ部直子・蓮見純子・中 淑子・

三田杏奈

【農林事業係長】井上晴之

【農林事業係主任】荻野雅則

森田 亮・坂本憲吾・

辻 裕(新規採用)・

下村邦喜(林野庁へ派遣)

■農業委員会事務局

【事務局長】(栗林英治)

【事務局長補佐】永武幸子

(森田 亮)

商工観光課

☎82-3809

- 商工業、観光、鉱業、労働行政など
- 企業の立地推進、町有地などの利活用など

【課長】山森英二

【商工観光係長】小原直也

【企業立地推進係長】山下 稔

【企業立地推進係主任】中村昭夫

木上祐輔(新規採用)・

西村紗矢香(経済産業省へ派遣)

土木建築課

☎82-3806

- 土木管理、建設、用地買収、国土利用計画、都市計画など
- 土木一般、入札、道路・橋りょう、土木災害復旧など
- 建築、町営住宅など
- ダム、ダム周辺整備、公園緑地、河川・砂防など

【課長】十倉隆英

【課長補佐】保田志信

【管理係長】原澤 恒

【土木係長】秋山卓弘

【建築係長】小松聖人

【管理係主任】山内敏史

大秦 学・井上和宏・奥野武志・

片山義章・門 大輔

■開発プロジェクト推進室

【室長】(十倉隆英)

【主任】並河直樹

税務課

☎82-3802

- 税務一般、住民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、特別土地保有税、固定資産評価審査委員会など
- 納税、滞納整理など

【課長】松山征義

【課長補佐】中井伸幸

【賦課係長】大西孝治

【徴収係長】小山 潤

【賦課係主任】長谷川真

【主任】島 文子(地方税機構へ派遣)

福本糸み子・松浦由香

友金輝幸(地方税機構へ派遣)・

中澤紘士(地方税機構へ派遣)

住民課

☎82-3803

- 住民、戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、公的個人認証、災害救助、行旅死病人、児童手当など
- 国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金など
- 環境衛生、船井郡衛生管理組合、環境保全、埋火葬墓地など
- 人権一般、住民相談、消費生活など

【課長】長澤 誠

【主幹】田中博典
(船井郡衛生管理組合へ派遣)

【課長補佐】山田和志

【戸籍住民係長】山内智美

【戸籍住民係主任】藤井知宝

【保険年金係長】山内明宏

【環境推進係長】山本桂市

【人権推進係長】谷口玲子

堀 孝子・金江美和・小池由加里・

正田志帆・岡本みずぎ・瀬戸亜弓

農林振興課

☎82-3808

- 経済、農業、林業、畜産業、農業委員会など
- 農林業土木一般、農道、ため池、かんがい排水、林道、治山、農林災害復旧など

【課長】栗林英治

【課長補佐】藤井雅文

【農林振興係長】橋本賢二

【農林振興係主任】宇野浩史・

西山直人・吉田 聡



Kyotamba Town

職員の配置

4月1日付け、人事異動を行い、職員の配置は次のとおりになりました。
(嘱託職員など除く、敬称略)

監理課

☎82-3811

- 入札資格、審査および決定、指名委員会、入札執行、工事請負・業務委託および物品などの契約、その他契約業務全般など
- 建設事業等監視委員会、公共事業再評価委員会、土木・建築工事などの検査・指導、その他公共事業の適正執行など

【課長】木南哲也

【総務契約係長】(木南哲也)

【指導検査係長】小林篤史

井上慎也

企画政策課

☎82-3801

- 企画、陳情・請願など
- 広報、広聴、統計、交流事業など
- 地域づくり、住民自治、町政要望など
- 交通一般、町営バス、交通安全など
- 地域資源活用

【課長】久木寿一

【主幹】石崎彦彦(林野庁から派遣)

【企画係長】田中晋雄

【交通対策係長】小谷誠之

【広報広聴係長】(小谷誠之)

水間和美・正田智久・太田周人

伊林賢二(北海道下川町から派遣)・

伊東拓馬(北海道下川町へ派遣)

【特別参与】松本和久

■地域支援室

【室長】堀 友輔

【主任】(田中晋雄)

■地域資源活用推進室

【室長】(堀 友輔)

京丹波町役場本庁

京丹波町蒲生八ツ谷62番地6

代表☎82-0200

議会事務局

☎82-3805

- 調査研究、渉外、定例会、臨時会、委員会など、
- 議会一般、議案、監査委員など

【事務局長】堂本光浩

【局長補佐】西野菜保子

【庶務係長】(西野菜保子)

山口知哉

【参事】伴田邦雄(総務福祉担当)
山田洋之(事業担当)

総務課

☎82-3800

- 総務一般、法規、行政運営、選挙(選挙管理委員会)、公用車運行管理など
- 人事、秘書、任免、給与、研修、福利厚生、職員団体、公平委員会など
- 財務一般、予算・決算(一般会計)、起債町有財産の管理など
- 消防・防災、防犯、住民安全など

【課長】中尾達也

【課長補佐】豊嶋浩史

【総務係長】石田武史

【人事秘書係長】原澤 洋

【財政係長】(豊嶋浩史)

松下由美・上原康宏・井口理恵・

川勝千裕・坂本美佳子・野口尊正・

淵上菜央

■危機管理室

【室長】片山 健

【主任】北村和正

隅田和樹



職員の配置

わちエンジェル ☎84-1920

- 乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】山内善博

【主任】下村秀美

【保育士】

小室由紀・蒲生沙奈美・大秦優子・梅原彰子

須知幼稚園 ☎82-0151

- 幼児教育など

【園長】西村喜代美

【教頭】北村恵里子

【主任】湊 玲奈・堀 敬之

【教諭など】

小林和子・新庄美和子・池田直未・越浦宏美(養護教諭)

小中学校

- 学校用務など

【蒲生野中学校】和田 隆

給食センター

- 町内小・中学校の給食調理など

【センター長】(竹内 健)

【丹波給食センター】水口さき子

【瑞穂給食センター】小林富美子

学校・保育園など

上豊田保育所 ☎82-2056

- 乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】真野照美

【所長補佐】浦井美紀

【主任】細見ルミ

【保育士など】

野口加代里・森こず枝・越川憲子・加藤亜希子・谷 麻美・中西靖浩・伴田絵理・小森由佳梨・三嶋夏波(新規採用)・小西愛紀(養護教諭)・野口朝美(管理栄養士)

■下山分園 ☎83-0004

【園長】(真野照美)

【主任】(浦井美紀)

【保育士】佐々谷美穂

みずほ保育所 ☎86-0574

- 乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】野村雅浩

【所長補佐】東 直美

【主任】山内里佳子

【保育士】

久保元恵子・松村春成・山内 咲・澁井章子・鳥羽敬子(新規採用)

和知診療所

京丹波町本庄今福5番地

和知診療所(介護療養型老人保健施設)

☎84-1112

- 外来診療、訪問看護、訪問リハビリなど
- 長期入所、短期入所など

【所長】庄林 智

【事務長】一谷 寛

【看護師長】石田由美子

【副所長】仲村 司

【事務主任】十倉克也

【看護主任】伏原幸子・貞守京子

【事務員】片山利枝

【看護師】

中村幸子・竹内秀子・大西初美・

小寺恵美・野村厚子・滝波美由紀

【放射線技師】諫本慶春

【理学療法士】大田有次

【介護支援専門員】安藝俊郎

和知歯科診療所

京丹波町本庄今福13番地

和知歯科診療所 ☎84-1154

- 外来診療、訪問診療など

【所長】舟木 健

【事務長】(一谷 寛)

【主任】山口秀子

【歯科医師】三浦博人

【歯科衛生士】片山昭子

【歯科技工士】堀 太

退職職員

(三月三十一日付、敬称略。) () は前職

藤田 真(参事(事業担当))

山田由美子(子育て支援課主幹)

竹内和代(国保京丹波町和知診療所看護師)

兼介護療養型老人保健施設看護師

松村陽子(国保京丹波町病院薬剤師)

人の動き(敬称略)

■農業委員会委員(任期三年)

会長/白樫 貢(下乙見)

同職務代理人/森田 保(富田)

委員/伊藤康二(蒲生)

児玉彩子(議会推薦・広野)

谷山 正(安井)・岩崎浩和(市森)

西村明男(猪鼻)

浅井明美(議会推薦・森)

野間和幸(共済推薦・升谷)

畠中敏春(下大久保)・山根 宏(質美)

下村 虔(稲次)・山田 均(保井谷)

辻ますみ(議会推薦・上大久保)

梅原 真(小畑)・北村和夫(実勢)

村上正次(新水戸)・桐野 哲(下山)

波瀬孝澄(土改推薦・豊田)

野口正利(豊田)・松本祐司(鎌谷中)

平尾春雄(井尻)・井爪仁司(西河内)

村井茂博(和田)

谷 芳子(農協推薦・質美)

片山泰敏(市場)

片山 守(中)・岩崎弘(曾根)

横山 勲(口八田)・岩岡 始(橋爪)

■人権擁護委員(任期三年)

【再任】西田光子(下大久保)・友金一郎(大朴)・山崎要志(中台)

保健福祉課和知地域保健福祉室

☎84-0049

- 和知地域の健康増進、福祉および介護保険など(詳細は保健福祉課を参照)

【室長】光枝三千代

谷口いづみ

教育委員会

京丹波町本庄ウエ16番地

教育委員会 ☎84-0028

- 教育一般、教育施設、教職員人事、幼稚園など、情報教育、放課後児童健全育成など
- 学校教育、学校保健など
- 社会教育、人権教育、社会体育など
- 文化財、文化芸術、図書室など

【次長(参事)】中尾裕之

■学校教育課

【課長】(中尾裕之)

【課長補佐】竹内 健・徳島康善

【総務係長】(徳島康善)

【学校教育係長】上西貴幸

【学校教育係主任】上林潤子

四方妃佐子・山本美子・

山口紗也香

■社会教育課

【課長】大西義弘

(兼B&G海洋センター所長)

【課長補佐】木下浩昭

【文化財係長】山下 泰

【社会教育係長】(木下浩昭)

原澤美和・久保元真一・川野雅夫・

奥田康平

【上水道係長(事業担当)】山下 徹

【上水道係長(庶務担当)】高屋敦彦

【下水道係長(事業担当)】岩崎勝也

【下水道係長(庶務担当)】野間 隆

吉田和晃・西山宏明・

片山加奈・小崎亮太

瑞穂支所

京丹波町橋爪山49番地

瑞穂支所 代表☎86-0150

- 総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など

【支所長】川島勇人

【支所長補佐】上林太志

【主任】塩田 誠・梅原千里

今川奈未・桐村杏菜・

岡本 淳(地域支援担当)・

伴田裕章(地域支援担当)・

軽尾圭造(危機管理担当)

教育委員会社会教育課瑞穂分室

☎86-1150

- 瑞穂地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書室など

(奥田康平)

和知支所

京丹波町本庄ウエ16番地

和知支所 代表☎84-0200

- 総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など

【支所長】榎川 諭

【支所長補佐】山根美智代

【主任】四方晴美・村田弘之

山西博美・村山奈央・

山内秀文(地域支援担当)・

出野文隆(地域支援担当)・

原田結城(危機管理担当)

【看護師】

白波瀬小百合・上田ひとみ・

山田加奈恵・谷掛郁代・大西好美・

竹内美弥・能勢真由美・谷口紀久恵・

新宮さちよ・稲元左希子・

中村育美・村上永里子・吉田恵理子・

北村友美・山本真紀・高屋里美・

猪田満枝・田中美由紀・梶本由美子

井尻友美・橋本樹里(新規採用)

【放射線技師】山内敏行

【薬剤師】熊谷 明

【理学療法士】井爪直美・伊藤正幸・

森本勝則

【管理栄養士】藤ノ井公代

健康管理センター

京丹波町須知鍋倉1番地1

子育て支援課 ☎82-1394

- 子育て支援・保育所など

【課長】津田知美

【課長補佐】樹山敬子

【支援係長】山内圭司

荒木美由紀(新規採用)

【作業療法士】石原詩子

保健福祉課丹波地域保健福祉室

☎82-1800

- 丹波地域の健康増進、福祉および介護保険など(詳細は保健福祉課を参照)

【室長】上西睦美

豊嶋裕美

畑川浄水場

京丹波町下山クラベシ41番地

水道課 ☎83-9105

- 上水道、簡易水道など
- 公共下水道、集落排水、合併処理浄化槽など

【課長】山内和浩

【課長補佐】増谷隆男・八木敏和・

堀内浩二

いきいき健康術 第92回

『凍結治療をご存じですか?』

このコーナーは、町立病院診療所の医師や専門職員が皆さんにお届けする健康情報コーナーです。今回の担当は、国保京丹波町病院の前田武昌院長。できてしまつとなかなか治りにくい皮膚の角化性疾患に関するお話です。

皮膚の角化性疾患の代表的なものには、イボ(疣贅)、魚の目(鶏眼)、たこ(胼胝)などがあります。いずれも皮膚の角質層の厚みが増えてくる病気ですが、原因や病態が異なります。

疣贅は、皮膚にヒト乳頭腫ウイルス(約百種類ほどの亜型があり、子宮頸がんの原因となるウイルスもこの二つ)が感染することによって、角質が腫瘤状に隆起してきます。原因がウイルスなので、他の部位や他人にも移ることがあります。鶏眼と胼胝は、皮膚への慢性的な圧迫刺激が原因となつて角質の肥厚をもたらします。

鶏眼は、肥厚した角質がくさび状になって深部を圧迫して痛みを発生させます。症状が強いときには歩けないこともあります。胼胝は、平坦な角質の肥厚で足以外の場所にもできます。(ペンだこ、竹刀だこなど)

これらの疾患の治療は

- ①サリチル酸系外用剤(イボころり、スピール膏) 貼付(保険適用あり)
- ②外科的切除(保険適用あり)
- ③レーザー治療(自費)
- ④凍結治療(液化炭酸ガス、ドライアイス、液体窒素)(保険適用)

などの方法がありますが、いずれも一長一短があります。②の外科的切除は、病変部をえぐるように切除しますが、切除部の縫合閉鎖は、まず不可能で、手足の指や顔面などにできたものの治療には適しません。①サリチル酸系外用剤の使用は、日々のケアがちゃんとできないと難しいところがあります。③の炭酸ガスレーザーによる焼灼は、効果も確実ですが、保険適用がなくコストがかかります。

④の凍結治療は、液化窒素や液化炭酸ガスを用いて病変部を凍らせることにより細胞の壊死を起こさせて脱落させる方法です(壊死するまでに二週間かかります)。鶏眼などで芯が残つても、新しくできた基底細胞(皮膚の一番下層の細胞)によって芯が押し上げられてきますので、二〜三回の凍結治療の追加で治ゆが見込めます。

ただし、手術やレーザー治療と違い、すぐに結果が出ないことと、凍らせ方が少ないと期待した結果が出ないことなどがあり、治療結果にばらつきがあります。しかし、治つたあとが目立たないことや、外来で手軽にできるため広く行われている方法です。当院でも液体窒素を用いた凍結治療を行っています。毎月の治療日が決まっていますので、希望される方はお問い合わせください。

お知らせ

京丹波町病院では、平成二十七年四月から新たに毎週木曜日の午後三時から三時まで小児科の予防接種を行っています。 ☎86-02220



病院長 前田 武昌 先生(京丹波町病院)

医療を身近に

■地域包括医療発表会

京丹波町地域包括医療発表会が、三月十四日、山村開発センターみずほで行われました。発表会では、約三百五十人の参加者の前に、町立医療機関の医師や技術職員などが発表を行いました。

この発表会は、平成二十四年度からはじまり、今回が三回目。講演会では、基調講演として公立南丹病院の辰巳哲也医師が、

本町を含む南丹医療圏での同病院と本町の町立医療機関の役割などについて講演しました。

また、「LIVE!いきいき健康術」と題して行われた発表では、医師や看護師など七人が、それぞれの専門分野に関する発表を行いました。

発表者の一人、京丹波町病院で内科の診療を行う角谷慶人医師は、高齢者の十人に一人がなるといふ心房細動について説明しま

した。

角谷医師は、心臓と脳梗塞は関係しているとし「薬でなりにくくすることはできますが、心房細動の人は、普通の人より約五倍脳梗塞になりやすいというデータがあります」と話しました。

参加者らは、自分たちが住むまちの医療機関の医師らが、時折場を和ませるような話題を交えて発表する内容を、楽しそうに聞いていました。



心房細動について話す角谷医師(山村開発センターみずほ・大朴)

受章おめでとうございます

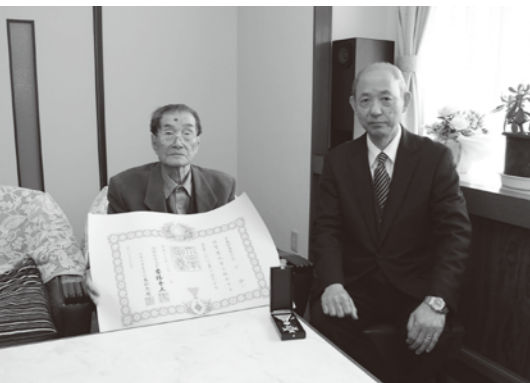
■瑞宝双光章受章

町内外で長年教職員として勤務し、このたび八十八歳を迎えられた山下隆さん(豊田)がこのほど、瑞宝双光章を受章。三月十三日、朝子昭実教育長と京都府南丹教育局の植野聡総務課長が山下さん宅を訪問し、勲章などを伝達しました。

山下さんは、町内外の小・中学校に勤務し、子どもたちの教育に尽力されました。

勲章などの伝達を受けた山下さんは「身に余る光栄で感激して

います。(受章は、)皆さんからいただいた心温かいご指導やご支援の賜物と感謝しています」と感想を話していました。



叙勲の伝達を受けた山下さん(写真左)(豊田)

地域の人から学ぶ

■瑞穂小シイタケ菌打ち体験

瑞穂小の四年生三十四人が、三月五日、シイタケの菌打ち体験を行いました。

この体験は、食育の授業の一環として行われているもので、今年で六回目。児童らは、松山財産区管理会(高畑武教会長)役員の指導を受けて、役員が用意したクヌギやコナラの原木にシイタケの種駒を打ち込みました。

自分の家でも菌打ちをしたこととがあるという山下瀬里菜さん(井脇)は「きれいに打ててよかつ



種駒の打ち方を教わりながら打ち込んでいく児童(瑞穂小・橋爪)

たです。大きくておいしいシイタケができてほしい」と、二年後の収穫を楽しみにしていました。

文化・スポーツの功績を表彰

■スポーツ賞・文化賞

平成二十六年年度に文化・スポーツの分野で活躍した個人・団体やこれまでに各分野の振興に貢献した個人・団体を表彰する京丹波町スポーツ賞および文化賞の表彰式を、三月二十一日に町中央公民館で行いました。

授賞式では、家族などが見守る中、受賞者に表彰状が授与されました。受賞者は次の皆さんです。(敬称略、主な功績のみ)

【スポーツ賞】

▼特別栄誉賞

竹林 浩斗(実勢)／第六十三回近畿中学校総合体育大会ホッケー競技男子優勝に貢献。U・一六ジュニアユースホッケー日本代表に選出され、オーストラリアでのFHECU P二〇一四に参加し、優勝に貢献。



寺尾豊爾町長から表彰を受ける受賞者(町中央公民館・浦生)

▼功労賞

滝本 實(実勢)／長年にわたり、町内のゲートボール競技振興、町内小学校でのゲートボール教室開催などを通して若年世代への普及・指導に尽力。

▼優秀賞

浦生野中学校男子ホッケー部／第六十三回近畿中学校総合体育大会ホッケー競技・優勝
浦生野中学校女子ホッケー部／京都府中学校総合体育大会ホッケー競技・優勝
須知高等学校男子ホッケー部／全国高等学校総合体育大会ホッケー競技京都府予選・優勝、全国大会出場
須知高等学校女子ホッケー部／第四十五回全国高等学校選抜ホッケー大会出場

タイタニック／第三十七回京都府民総合体育大会軟式野球競技・優勝
フレンズ(スポーツ少年団)／第二十九回京都府小学生バレーボール新人大会・優勝
北村咲幸(豊田)／第二回近畿ビーチバレーボールジュニア大会・優勝／二〇一四マドンナカップin伊予市ビーチバレーボールジャパン女子ジュニア選手権大会・三位

嶋 博一(大迫)／昭和五十五年四月に和知人形浄瑠璃会に入会し、人形の操りに芸位向上を目指す。和知小学校・和知中学校の児童・生徒に指導を行い、伝統芸能の保存・継承発展に寄与。

伴田 清(上大久保)／平成五年五月にみずほ句歌会に入会。句歌会では中心的に活動し、平成二十年七月から三年半にわたり副会長として活躍し、後進の指導をはじめ、会の発展に寄与。

上田幸恵(和田)／昭和五十三年四月にみずほ句歌会に入会。毎月行

平田有真(上大久保)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
野口穂乃香(実勢)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
山田真緒(鎌谷奥)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
伴田世梨奈(上大久保)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
久保大和(本庄)／第二十一回日本空手道陽明会全国大会小学生五年生男子組手の部・優勝
森川 葵(角)／第二十一回日本空手道陽明会全国大会小学生五年生女子組手の部・優勝
西 愛奈(升谷)／第十回日本カヌー・スプリントジュニア・ジュニアユース小松大会(WK-2)千メートル・第六位
片山友花(安柄里)／B&G杯全国少年少女カヌー大会二〇一四「女子カヤックペア」第三位

平田有真(上大久保)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
野口穂乃香(実勢)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
山田真緒(鎌谷奥)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
伴田世梨奈(上大久保)／平成二十六年国民体育大会ホッケー競技少年女子の部・第二位
久保大和(本庄)／第二十一回日本空手道陽明会全国大会小学生五年生男子組手の部・優勝
森川 葵(角)／第二十一回日本空手道陽明会全国大会小学生五年生女子組手の部・優勝
西 愛奈(升谷)／第十回日本カヌー・スプリントジュニア・ジュニアユース小松大会(WK-2)千メートル・第六位
片山友花(安柄里)／B&G杯全国少年少女カヌー大会二〇一四「女子カヤックペア」第三位

堀真由香(本庄)／第十回日本カヌー・スプリントジュニア・ジュニアユース小松大会(WK-2)千メートル・第六位
片山友花(安柄里)／B&G杯全国少年少女カヌー大会二〇一四「女子カヤックペア」第三位

須知高等学校農業クラブ／第六十五回京都府学校農業クラブ連盟大会意見発表の部「環境」・優秀賞
南條末紗稀(中台)／第十八回全国きものデザインコンクール・銀賞
久木佑真(質美)／第六十四回全国小・中学校作文コンクール府審査・佳作

わたれる句歌会に投句するなど、会の発展に寄与。

わたれる句歌会に投句するなど、会の発展に寄与。

寄り添い褒める子育てを

■子育て講座

子育て中の人を対象とした子育て講座を三月二十五日、瑞穂保健福祉センターで開催しました。講座では、医師で京都府南丹保健所医務主幹の全有耳さんが乳幼児期の子育てについて講演しました。

自身も三人の子育て中の全さんは、子どもの気持ちに寄り添う育児が大事であると説明し「得意なことは褒め、苦手なことは理解してあげることが大切です」と、褒める育児の大切さを

話しました。

また、「親からの注目は子どもにとつて何よりのエネルギー。褒めることは、子どもにとつて一番の刺激になるので、褒め上手なお父さんお母さんになってください」と、褒める育児の循環について話しました。

参加した十五人の人たちは、全さんの相談事例などを交えて話す講演を、自分の実体験を思い返すようにうなずきながら聞いていました。



寄り添う子育てについて話す全さん(写真中央奥)(瑞穂保健福祉センター・和田)

わたしたちの町

| | |
|------------------|-------------|
| 人口 | 15,405(-84) |
| 男 | 7,291(-39) |
| 女 | 8,114(-45) |
| 世帯数 | 6,384(-13) |
| 4月1日現在 / ()は前月比 | |

義援金などの受付状況

東日本大震災への支援として取り組んでいる「義援金」と、友好町・福島県双葉町への「復興支援募金」の受付状況をお知らせします。

| 受付金額 | |
|--------|------------|
| 義援金 | 9,281,018円 |
| 復興支援募金 | 6,274,135円 |

*平成27年3月31日現在

ふるさと納税
ご寄附ありがとうございました

樋口隆之さんから「人と人、みんなが支えあう、安心・安全なまちづくりに役立ててください」と一万円の寄附をいただきました。ありがとうございました。

鈴木 芽(高岡)／第六十四回全国小・中学校作文コンクール府審査・入賞
長澤 明子(上野)／第五十八回J A 共済小・中学生交通安全ポスターコンクール・銅賞
妹尾なつみ(曾根)／第二回科学の甲子園ジュニア全国大会京都府予選・第三位

須知高等学校／全国高校生観光コンクール「観光甲子園」に出場し、優秀作品賞(日本ホテル協会会長賞)を受賞。

大東啓子(本庄)／平成二十六年度心の輪を広げる体験作文コンクール高校生・一般部門において、最優秀賞(内閣総理大臣賞)を受賞。

【文化賞】
▼文化賞
大東啓子(本庄)／平成二十六年度心の輪を広げる体験作文コンクール高校生・一般部門において、最優秀賞(内閣総理大臣賞)を受賞。

【文化賞】
▼文化賞
大東啓子(本庄)／平成二十六年度心の輪を広げる体験作文コンクール高校生・一般部門において、最優秀賞(内閣総理大臣賞)を受賞。

▼スポーツ奨励賞
松山わいわいクラブ／総合型地域スポーツクラブとして、これまで地域住民の健康増進、生涯スポーツの振興を図り、平成二十六年度「スポーツ優良団体表彰」(文部科学省)を受賞。

堀 奏羽(本庄)／B & G杯全国少年少女カヌー大会二〇一四「女子カヤックペア」・第五位

梅原三和(大倉)／B & G杯全国少年少女カヌー大会二〇一四「女子カヤックペア」・第三位 / 同「女子シングル」・第四位
大西風瑠(中)／B & G杯全国少年少女カヌー大会二〇一四「女子カヤックペア」・第五位

学
び舎に別れを告げる

■卒業式・卒園式

町内の小中学校・保育所・幼稚園の卒業式などが行われました。卒業生らは、卒業証書などを手に、学び舎を巣立ちました。

町内三中学校では三月十三日に卒業式が行われ、百四十六人が三年間の中学校生活を含む九年間の義務教育を終えました。このうち、三十三人が卒業した瑞穂中学校では、平田敬一校長が卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡した後、「皆さんはこれから自分が選択した進路に進みます。自分を認め、大切にし、自信



卒業証書を受け取る卒業生(瑞穂中・大朴)

を持つてください」と卒業生を激励しました。

このほか町内の小学校では、三月二十日に百四十人が義務教育最初の六年間を修了したほか、三月十八日には須知幼稚園で十八人、三月二十六日には三保育所で六十六人が、小学校入学に向け巣立ちました。



お別れの歌を歌う園児(わちエンジェル・大倉)



真新しい制服に身を包み式に臨む卒業生(丹波ひかり小・曾根)

森
からの贈り物

■ぬく森のイス贈呈

町内産ヒノキで作られたイス「京丹波ぬく森のイス」の贈呈を、三月二十四日、瑞穂保健福祉センターで行いました。このイスは、町内産のヒノキを使って作られたものです。制作には、木のぬくもりを感じて成長してもらうことを願い、町民などが木育事業を通してかかわりました。

贈呈式は、乳児健診の場で行われ、健診を受診した四人の親子が参加しました。寺尾豊爾町長からイスが手渡されると、早速イスに座らせてもらった子どもたちは、うれしそうに表情を浮かべていました。

イスを受け取った竹内咲翔ちゃん(院内)の母親裕美さんは「健診には成長とイスを楽しみにきました。赤ちゃんのころから写真に残るものなので、ものを大切に



寺尾町長からぬく森のイスを受け取る親子(瑞穂保健福祉センター・和田)

する心を持って育ててほしいです」と、イスとともに育つ子どもへの思いを話していました。

京丹波町のシンボル

【町の鳥】
うぐいす



【町の木】
イチヨウ



【町の花】
つつじ



編集後記

平成27年度も引き続き、広報担当としてお世話になりました。

今年、京丹波町が誕生して10周年を迎えます。また、京都縦貫自動車道が完成し、京丹波パーキングには隣接して道の駅「京丹波 味夢の里」もオープンします。

この記念すべき年を、町民の皆さんにわかりやすく伝えられる広報紙を目指して発行したいと考えています。(T)

【おわびと訂正】

広報京丹波第113号の2ページ中「8,460トン」「1,700トン」「800トン」「850トン」は、「8,460万トン」「1,700万トン」「800万トン」「850万トン」の誤りでした。おわびして訂正します。